

「間伐材を使って、コースターを作る教室」を開催しました

令和元年7月23日(火)、愛知用水総合管理所では、尾三衛生組合が実施しているリサイクル教室の一環として、小学生を対象とした「間伐材を使って、コースターを作る教室」を開催しました。

愛知用水の水源の牧尾ダムで間伐され、不要となった檜や白樺の材木を利用した「コースター」作りをおこない、水源林の環境保全について考えていただきました。

材木を好みの厚さに切り、表面をサンドペーパーで磨き、絵を描いて完成させました。さらに金具とリボンをつけて、メダルにする子が多かったです。ノコギリやサンドペーパーを慣れない手つきで使い、作りあげたコースターやメダルを手にした子供達は、とても満足そうでした。それぞれ夢中で作業をしており、中には3、4個作る子もいました。夏休みの良い思い出になったのではないかと思います。

愛知用水総合管理所では、今後もこのような取り組みに参加し、地域の方々と交流を図っていきたいと思います。

